

記入例

避難した際、「これが必要」と思われる事を記入して下さい。
 ※記入内容は本人・ご家族と相談しながら伝えたいことを自由に記入ください。

災害時連絡票

令和 2 年 10 月 作成

【本人情報】

利用者	フリガナ 氏名	オオタ タロウ 大田 太郎	性別	男・女 男	事業所	○×居宅支援事業所
	生年月日	1945年 3月 2日(75歳)			担当者	池上 次郎
	住所	〒146-0094 大田区蒲田0-0-0			電話	03-1234-5678
	電話	03-1234-5678 携帯電話090-1234-1111			FAX	03-1234-5679

かかりつけ医	病院	診療科	医師名	電話
	Bクリニック (24h 往診)	内科	蓮沼 三郎	03- 緊急電話

お薬手帳のコピーを裏面に貼っておいても良いでしょう。

既往歴	疾患名	特別に注意する事項・服薬等の注意
	<ul style="list-style-type: none"> 認知症 パーキンソン病 (薬が無いと動けません) リウマチ 心疾患 糖尿病 	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ薬局 (03-3333-3333) お薬手帳はいつもテーブルの上であり (裏面参照) セルヒネ麻薬あり インスリン注射 (朝6 昼4 夕6) オプソオキシコンチン 透析あり (月・水・金 〇〇病院) ワーファリン (朝IT-夕IT)

ココの緊急連絡先は災害時に連絡を付けたい人を記入。

【連絡先・避難場所等】

	氏名	続柄	住所	電話番号
緊急連絡先	① 蒲田 和子	長女	大田区西蒲田0-0-0 △マンション 301	自宅 03-3333-3333 携帯 090-4444-4444
	② 大田 一郎	長男	大田区蒲田△-△-△ ×マンション 201	△△△△-△△△△

※緊急連絡先については、事前に了解を得て記入して下さい。

連絡先	氏名	大森 一郎	電話	03-XXXX-XXXX
-----	----	-------	----	--------------

私の緊急避難場所	《風水害時》	緊急連絡先の長女宅	備考	<ul style="list-style-type: none"> 一人で動けないため移動時 介助必要 ※長女さんが一緒に送ってくれます。
	《震災時》	蒲田△△中学校		<ul style="list-style-type: none"> 嚔下状態 (トロミが必要) デイ (月・木) 人工呼吸器 (停電時BT借りて) 魚アレルギーあります

備考は伝えておくべき必要事項等を記入して下さい。

NPO法人 大田区介護支援専門員連絡会 モデル書式 (令和2年10月 版)

※ハザードマップにとらわれず、個々の避難場所を記入して下さい。